

第 59 期 中間事業報告書

平成18年 3月 1日から
平成18年 8月31日まで



株式会社 **ダイケン**

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第59期上半期（平成18年3月1日から平成18年8月31日まで）における営業の概況をご報告申し上げます。

当中間会計期間におけるわが国経済は、中国を中心としたアジア経済とアメリカ経済の好況感を背景に、大企業を中心とした設備投資の回復と着実に増加を続ける一般消費により、緩やかな拡大を続けてまいりました。しかし、中東情勢の悪化による原油価格の高騰や素材価格の高騰などは、企業の収益を圧迫する要因となりました。また、長年続いたデフレも終息した感がありますが、金利上昇懸念などにより、景気の先行きは必ずしも楽観できない状況にあります。

建築金物業界におきましては、関係の深い建設業界で、公共事業受注の減少が続いておりますが、首都圏を中心とする大都市の民間建設に堅調な需要がありました。しかし、建設における業界全体の受注競争は依然激しい状況にあります。また、鋼材やステンレス材など主要原材料の価格が高止まりする中、製造コストの高騰が引き続き懸念され、厳しい状況となっております。

このような経営環境の中で、主力製品及び新製品の拡販のため、展示説明会の開催や取引先の展示会にも参画し、販売先へ緊密な営業活動を進めるとともに、仕入原価や配送コストの低減を徹底し、事業全般にわたって効率化を促進し、収益の確保に取り組んでまいりました。

その結果、当社の当中間会計期間の営業成果につきましては、売上高は前年同期比1.8%増の59億15百万円となり、経常利益は、原材料の高止まりや役員賞与の費用処理などに伴い、前年同期比17.5%減の2億76百万円となりました。中間純利益は、減損会計を適用したことに伴い、減損損失50百万円を計上したため前年同期比54.8%減の1億4百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解をいただき、ご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年11月

代表取締役社長 藤 岡 秀 一

品目別売上状況

(単位：千円)

品目	期別	前中間期	当中間期	対前年同期増減	前期
		(平成17年3月1日から 平成17年8月31日まで)	(平成18年3月1日から 平成18年8月31日まで)		(平成17年3月1日から 平成18年2月28日まで)
建築金物		2,173,809	2,162,069	11,739	4,623,857
外装用建材		683,715	714,504	30,789	1,530,869
建 材		2,857,524	2,876,573	19,049	6,154,727
エクステリア		2,258,266	2,361,950	103,684	4,761,645
その他		595,455	591,058	4,396	1,333,697
不動産事業収入		100,129	85,669	14,459	189,700
合 計		5,811,375	5,915,253	103,877	12,439,770

主要品目及び売上構成比率

区 分	主要品目	売 上 構 成 比 率			
		前中間期 (平成17年3月1日から 平成17年8月31日まで)	当中間期 (平成18年3月1日から 平成18年8月31日まで)	前 期 (平成17年3月1日から 平成18年2月28日まで)	
製 品 ・ 商 品	建 築 金 物	点 検 口 ドアハンガー ハンガーレール カーテンレール ピ ッ ト マット・グレーチング 型 鋼 その他建築金物	37.4	36.5	37.2
		外 装 用 建 材	11.8	12.1	12.3
	建 材	49.2	48.6	49.5	
	エ ク ス テ リ ア	自 転 車 置 場 物 置 置 ガ レ ー ジ ホ ー ム タ ン ク 門 扉 その他エクステリア	38.9	39.9	38.3
	そ の 他	施 工 ホームセンター向け商品 そ の 他	10.2	10.0	10.7
不 動 産 事 業 収 入	不 動 産 賃 貸	1.7	1.5	1.5	
合 計	合 計	100.0	100.0	100.0	

中間貸借対照表（平成18年8月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	8,240,246	流 動 負 債	3,314,191
現金及び預金	2,352,031	支払手形	371,255
受取手形	2,419,336	買掛金	1,512,391
売掛金	1,853,423	短期借入金	760,000
棚卸資産	1,536,582	未払金	216,783
繰延税金資産	96,631	未払法人税等	70,832
その他の流動資産	62,228	未払消費税等	121,991
貸倒引当金	79,987	賞与引当金	176,998
固 定 資 産	4,701,264	役員賞与引当金	8,000
有形固定資産	3,442,615	その他の流動負債	75,938
建物	1,588,691	固 定 負 債	785,043
機械及び装置	237,848	長期借入金	542,500
土地	1,490,761	役員退職慰労引当金	167,600
その他の有形固定資産	125,313	繰延税金負債	43,336
無形固定資産	36,237	その他の固定負債	31,607
投資その他の資産	1,222,412	負 債 合 計	4,099,235
投資有価証券	654,700	純 資 産 の 部	
関係会社株式	20,000	株 主 資 本	8,647,021
保険積立金	410,100	資 本 金	481,524
破産更生債権等	12,590	資 本 剰 余 金	250,398
その他の投資	165,312	資 本 準 備 金	249,802
貸倒引当金	40,290	その他資本剰余金	596
資産合計	12,941,511	利 益 剰 余 金	7,964,413
		利 益 準 備 金	120,381
		その他利益剰余金	7,844,032
		固定資産圧縮積立金	4,276
		別途積立金	6,850,000
		繰越利益剰余金	989,755
		自 己 株 式	49,314
		評価・換算差額等	195,254
		その他有価証券評価差額金	195,254
		純 資 産 合 計	8,842,275
		負債及び純資産合計	12,941,511

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 5,632,913千円

3. 担保に供している資産

 建 物 946,769千円

 土 地 212,912千円

中間損益計算書（平成18年3月1日から平成18年8月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金	額
売 上 高		5,915,253
売 上 原 価		4,034,051
売 上 総 利 益		1,881,202
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,618,021
営 業 利 益		263,180
営 業 外 収 益		37,410
営 業 外 費 用		23,753
経 常 利 益		276,838
特 別 利 益		2,830
特 別 損 失		55,514
税 引 前 中 間 純 利 益		224,153
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	69,600	
法 人 税 等 調 整 額	50,478	120,078
中 間 純 利 益		104,075

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

3. 1株当たりの中間純利益 17円69銭

中間株主資本等変動計算書（平成18年3月1日から平成18年8月31日まで）

（単位：千円）

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資本準備金	そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合 計
平成18年2月28日残高	481,524	249,802	596	250,398
中間会計期間中の変動額				
新株の発行				
自己株式の処分				
中間会計期間中の変動額合計				
平成18年8月31日残高	481,524	249,802	596	250,398

	株 主 資 本						
	利 益 剰 余 金					自己株式	株主資本 合 計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合 計		
		固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金	別途積立金			
繰越利益 剰余金							
平成18年2月28日残高	120,381	5,152	6,450,000	1,385,289	7,960,822	49,314	8,643,430
中間会計期間中の変動額							
新株の発行							
自己株式の処分							
剰余金の配当				76,485	76,485		76,485
役員賞与金				24,000	24,000		24,000
中間純利益				104,075	104,075		104,075
固定資産圧縮積立金の取崩		876		876			
別途積立金の積立			400,000	400,000			
中間会計期間中の変動額合計		876	400,000	395,533	3,590		3,590
平成18年8月31日残高	120,381	4,276	6,850,000	989,755	7,964,413	49,314	8,647,021

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年2月28日残高	222,681	222,681	8,866,112
中間会計期間中の変動額			
新株の発行			
自己株式の処分			
剰余金の配当			76,485
役員賞与金			24,000
中間純利益			104,075
固定資産圧縮積立金の取崩			
別途積立金の積立			
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	27,426	27,426	27,426
中間会計期間中の変動額合計	27,426	27,426	23,836
平成18年8月31日残高	195,254	195,254	8,842,275

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

会 社 の 概 要 (平成18年 8月31日現在)

商 号	株式会社ダイケン
(英 訳 名)	(DAIKEN CO., LTD.)
設 立 年 月 日	昭和23年 3月26日
本 店 所 在 地	大阪市淀川区新高二丁目 7 番13号
資 本 金	481,524,000円
発行済株式総数	5,970,480株
従 業 員 数	332名
事 業 の 内 容	当社は、建築金物、外装用建材、エクステリア製品等の製造、販売を行っており、また、製品の取付け工事を行っております。さらに、不動産賃貸事業を営んでおります。

役 員 (平成18年 8月31日現在)

代表取締役社長	藤 岡 秀 一
取締役副社長	藤 岡 洋 一
取 締 役	柿 本 一 海
取 締 役	岡 本 峰 生
常 勤 監 査 役	酒 井 勝 弘



株 主 メ モ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	5月中
配当金	期末配当金受領株主確定日 2月末日 なお、中間配当を行う時の 中間配当金受領株主確定日 8月31日
単元株式数	1,000株
公告掲載新聞	日本経済新聞
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス
同事務取扱場所 (各種お問合せ)	〒541-8583 大阪市中央区北浜二丁目4番6号 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部 電話番号 0120-255-100 株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号 及びインターネットで24時間承っております。 手続用紙請求電話 0120-351-465 ホームページアドレス http://www.daiko-sb.co.jp/
同 取 次 所	株式会社だいこう証券ビジネス 各支社